

2025年度
愛媛助産師会
東予地区研修

災害支援

災害時における母子支援の 実践と多職種連携

2025年11月29日【土】
14時～16時

理論と実践で磨く災害支援の
プロフェッショナルへ

対象：助産師、保健師、看護師
妊産婦の支援に関わる方

わたなべ たかふみ
渡邊 理史医師

講師紹介

高知県・高知市病院企業団立
高知医療センター産科科長
産婦人科専門医・指導
周産期専門医、母体保護法指定医
日本DMAT隊員(総括)
災害医療コーディネーター
災害時小児周産期リエゾン
BLSOインストラクター

高知医療センターは、県内唯一の『総合周産期母子医療センター』で、お産に関わる医療の"最後の砦(とりで)"です。全国で出産施設のない『分娩空白市町村』が広がる中で、高知県では、母子の命を守るため、医療関係者、救命士などは、施設外でのお産を想定した訓練を定期的を実施しています。(2024年11月29日NHKニュース防災より引用)

【内容】災害発生後に妊産婦が少しでも安心して生活できるように、東予地区でどのような取り組みができるか、皆さんと一緒に考えていきます。

申し込み方法：

どなたでも申し込み出来ます。助産師会の方は、日本助産師会マイページ〈研修会・セミナー〉から申し込み下さい。非会員の方もこちらから登録・申し込みが可能です。

受講料：会員2000円 非会員4000円

賛助会員・学生 無料

会場：四国中央市川之江文化センター

🅑 駐車場は、施設前にあります。

申し込み締め切り令和7年11月22日

●アドバンス助産師(選択研修)

●開業助産師ラダーI(助産管理)

誰かの笑顔の為にあなたに
できる支援をここから始めよう



愛媛助産師会 東予地区研修